

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	備えあれば憂いなし(地域防災力向上)事業
事業主体 (連絡先)	筑北村 企画財政課 電話: 0263-66-2211
事業区分	安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,509,291円(うち支援金: 817,000円)

事業内容

- 1) 東日本大震災被災者講演会
講師 南三陸町語り部ガイド
復興まちづくり推進委員
後藤一磨氏、後藤美代子氏
- 2) 南三陸町訪問
聖南中学校生徒、教職員、保護者、その他地域住民参加 ⇒ 帰村後 報告会を実施
- 3) 総合防災訓練の実施、自主防災組織による訓練の実施・支援、自主防災組織設立支援
- 4) 消防団マニュアルの作成



【総合防災訓練の様子】

【目標・ねらい】

- ①地域住民の防災意識高揚
- ②自主防災組織の増

事業効果

- 1) 自主防災組織の増
16区 ⇒ 目標: 21区 結果: 17区
 - 2) 地域住民の防災意識向上
総合防災訓練参加者数の増 H25 1,865人 ⇒
目標: H26 2,035人
結果: H26 1,967人
参加者の人口に占める割合 H25 36.3% ⇒
目標: 40%
結果: 39.2%
- ・中学生の取組みを地域の人にも広げることにより住民の防災意識向上につながった。

※自己評価 【B】

【理由】

- ・聖南中の南三陸町への訪問は、昨年度の約2倍の参加者で実施した。その活動が報道されたり、生徒が行った報告会を通じて伝えられたことにより地域住民の防災意識高揚の一助になった。
- ・消防団マニュアルも予定していたものができた。今後の消防活動にいかしていく。

今後の取り組み

- ・聖南中学生徒による南三陸町との交流は、双方の地域住民にも浸透してきている。引き続き実施し、学習の成果として発表する機会も設けることにより、筑北村の地域住民の防災意識を高める契機としていきたい。
- ・消防団マニュアルは、日頃の消防団活動の参考資料とするとともに、自主防災組織の訓練など消防団員が講師になる機会にも活用していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある